

放課後子ども総合プラン運営委託について

資料3

既存校

	放課後子供教室	放課後校庭開放	計
コーディネーター謝金	36,000 円		36,000 円
			円
安全管理員謝金	122,400 円		122,400 円
			円
一般消耗品費	91,600 円	49,500 円	141,100 円
医薬材料費		1,000 円	1,000 円
			円
校庭開放人件費		800,000 円	800,000 円
小計	250,000 円	850,500 円	1,100,500 円



モデル校

放課後子ども総合プラン		増額
コーディネーター謝金	324,000 円	288,000 円
プログラム講師料	216,000 円	216,000 円
安全管理員謝金	180,000 円	57,600 円
事務従事者謝金	120,000 円	120,000 円
一般消耗品費	141,100 円	0 円
医薬材料費	1,000 円	0 円
会議費	12,000 円	12,000 円
校庭開放人件費	800,000 円	0 円
小計	1,794,100 円	693,600 円

モデル校については、月2回程度平日の放課後に放課後子供教室と留守家庭児童会が合同でプログラムを実施。また、事業に係る事務や企画・運営まで実行委員会が全て行うので、それに伴う経費等についても委託料に含む。また、現在行われている放課後子供教室についても実行委員会で運営するため、放課後子供教室委託料も運営委託料に含む。

	項目	内容	内訳	計
	運営委託内訳について	コーディネーター謝金	合同プログラムにおけるコーディネーター謝金	3,000円×2回×4W×12ヶ月＝
既存プログラムにおけるコーディネーター謝金			1,000円×1人×36回＝	36,000 円
プログラム講師料		合同プログラムにおける専門指導員に対する報償費	3,000円×3講座×2回×12ヶ月＝	216,000 円
安全管理員謝金		合同プログラムにおける安全管理員謝金	800円×3講座×2回×12ヶ月＝	57,600 円
		既存プログラムにおける安全管理員謝金	800円×3人×51回＝	122,400 円
事務従事者謝金		放課後子ども総合プラン運営委託における事務については、今まで教頭等学校側で行っていた毎月の報告書作成事務などに加えて、プログラムに係る講師料や報償費の支払いについても実行委員会ですべて行うため、事務従事者を採用	10,000円×12ヶ月＝	120,000 円
一般消耗品費		校庭開放プログラムに要する一般消耗品費、放課後校庭開放事業予算より移行		49,500 円
		放課後子供教室に要する一般消耗品費		91,600 円
医薬材料費		校庭開放プログラムに要する医薬材料費、放課後校庭開放事業予算より移行		1,000 円
会議費		月1回開催の実行委員会の会議費用	1,000円×12ヶ月＝	12,000 円
校庭開放人件費	校庭開放プログラムにおけるサポーターの人件費、放課後校庭開放事業予算より移行		800,000 円	
合計			1,794,100 円	